

第33回

公開研究会

テーマ 「子どもの自立」と「大人の関わり」

日時 1月19日(月) 17:00-19:00

話者 荻上 健太郎 氏

(東京学芸大学 学長補佐、教育インキュベーション推進機構准教授、
日本OECD共同研究プロジェクトリーダー)

野田 満由美 氏 (sure 客員准教授)

大竹 咲紀 氏 (sure 専門研究員)

松下 大介 氏 (sure 専門研究員)

徳永 紗弓 氏 (sure 専門研究員)

田中 彩那 氏 (sure 共同研究員)

NPO法人み・らいず2 児童発達支援員、就労支援員

場所 オンライン開催（見逃し配信あり）

どなたでもご参加いただけます（参加費無料・事前申込必要）

概要

申込はこちら



本公開研究会では、「子どもの自立とは何か」「自立するって何だろう」を改めて問い直し、子どもの意欲や動機を引き出す、大人の“ちょうどいい関わり”について考えます。

児童発達支援から就労支援・社会的養護・教育機関などの実践者がそれぞれの取り組みを共有し、過干渉でも放任でもない支援や「子どもの自立につながる支援」の共通項を見出しながら、みんなで支援観を捉え直していきたいと思っています。

参加される方々が日々関わる子どもを思い浮かべながら、環境設定や関わりについて振り返り、子どもの自立と一緒に考える場としていきたいです

ご参加に際して配慮の必要な方は、
2週間前までにお知らせいただきますようお願いいたします。
お問い合わせ：✉ info@suretgu.com



sure
for All
Children